

申請書 書き方見本(※申請が必要な世帯向け)

【注意点】

- 以下の書き方見本を参考に、おもて面・裏面の両方に、必要な内容をすべて記入してください。**記入漏れや記入間違い等があった場合は、給付金を受け取ることができません。**
- 黒か青のボールペンではっきりと記入してください。(鉛筆や消えるボールペンは使わないでください。)

おもて面見本

申請者(世帯主)情報を記入してください。

1. 申請者氏名(フリガナ)
2. 生年月日
3. 現住所
4. 連絡先(電話番号)

令和5年12月1日時点で申請者が属する世帯の全員について、情報を記入してください。

5. 各世帯員の氏名(フリガナ)
6. 各世帯員の申請者との続柄
7. 各世帯員の生年月日
8. 各世帯員の住所の履歴について

振込を希望する申請者名義の口座情報を記入してください。

9. 金融機関名(金融機関コード)
10. 支店名(支店コード)
11. 分類(普通/当座)
12. 口座番号
13. 口座名義(カナ)

令和5年度東大阪市住民税非課税世帯に対する物価高騰対策追加給付金(7万円)
申請書(請求書)(申請を必要とする場合)

(宛先) 東大阪市長

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

市受付印

1. 申請者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	生年月日	現住所・連絡先
ヒガシオカ 太郎 東大阪 太郎	明治・大正 昭和・平成 西暦 42年 2月 1日	※平日9時から17時30分の間に連絡がつく電話番号を記入してください。 東大阪市荒本北1-1-1 電話番号 06(4309)3003

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

○令和5年1月2日以降に東大阪市へ転入された方は、令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税非課税証明書を添付してください。(該当する方が世帯に複数いる場合は、該当する方全員の分)
※但し、「令和5年度東大阪市住民税非課税世帯等に対する物価高騰対策給付金(3万円)」受給時に住民税非課税証明書を提出している方は省略できます。

(フリガナ) 氏名	申請者との 続柄	生年月日	令和5年1月1日 時点の住所と 令和5年12月1日 時点の住所	異なる場合には令和5年1月1日時点の 住所を記載
(申請者) ヒガシオカ 太郎 東大阪 太郎	本人	明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 42年 2月 1日	□同一 □異なる	八尾市本町〇-〇-〇
ヒガシオカ 花子 東大阪 花子	妻	明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 42年 6月 1日	□同一 □異なる	八尾市本町〇-〇-〇
ヒガシオカ ウメコ 東大阪 ウメコ	母	明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 12年 1月 1日	□同一 □異なる	
		明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 年 月 日	□同一 □異なる	
		明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 年 月 日	□同一 □異なる	
		明治・大正 昭和・平成 令和・西暦 年 月 日	□同一 □異なる	

3. 振込口座(原則、1.の申請者の口座とします。) ※長期滞入出金のない口座を記入してください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座のわかる通帳もしくはキャッシュカードの写しを添付してください。
※金融機関の合併による変更にご注意し、最新の情報の記入をお願いします。

【振込口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右向きで記入ください)	口座名義(カナ) ※「1.申請者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
東大阪 金融機関コード 1234	布施 支店コード 23	2当座	1234567	ヒガシオカ 太郎

※金融機関の口座がない方や、口座による受け取りが出来ない方は、東大阪市住民税非課税世帯等物価高騰対策追加給付金支給センター(電話06-4309-3003)にお問い合わせください。(口座振込以外の受取の場合、相当日数がかかることをご了承ください。)

(裏面も必ずご確認ください)

※裏面も忘れずに記入してください。

記入漏れがある場合、給付金を受け取ることができません。

【誓約・同意事項】

※①から⑧全ての項目を確認し、チェック(☑)してください。チェック漏れがある場合、給付金を受け取ることができません。

 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 令和5年度東大阪市住民税非課税世帯に対する物価高騰対策追加給付金(以下「給付金」という。)の支給要件に該当します。
 ※ 給付金の支給対象となるには、以下の要件を全て満たす必要があります。
 ア 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税である。
 イ 住民税が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯ではない。
 ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
- ② 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、東大阪市(以下「市」という。)が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ④ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑤ この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。また、同様の他の給付金の給付を受ける際の振込口座として利用することに承諾します。
- ⑥ 市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年4月30日までに、市が申請者に連絡・確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑦ 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金を返還します。
- ⑧ 同一世帯について、令和5年度東大阪市住民税非課税世帯に対する物価高騰対策追加給付金を受給済ではありません。受給していた場合には、当該給付金を返還します。

14. ①～⑧まで全ての内容に誓約・同意の上、□に✓を入れてください。

提出書類

※提出前に必ず確認し、チェック(☑)してください。提出書類に漏れがある場合、給付金を受け取ることができません。

- 『令和5年度東大阪市住民税非課税世帯に対する物価高騰対策追加給付金申請書(請求書)(申請を必要とする世帯の場合)』(本書)
 ※必要事項をご記入ください。
- 『申請者の本人確認書類の写し(コピー)』
 ※申請者の健康保険証、後期高齢者医療被保険者証、介護保険被保険者証、運転免許証、運転免許経歴証明書、マイナンバーカードの表面、パスポート、生活保護受給者証等のコピー(いずれか1つ)を添付してください。
- 『振込口座を確認できる書類の写し(コピー)』(申請者名義のもの)
 ※通帳かキャッシュカードの写し(コピー)など、振込口座の金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人(カタカナ名)を確認できる部分の写し(コピー)を添付してください。
- 令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和5年度住民税非課税証明書の写し(コピー)』(令和5年1月2日以降に東大阪市へ転入された方全員分。令和5年1月1日時点で東大阪市にお住まいの方は不要。)

15. 書類に不備がないか、提出前に必ず確認し、□に✓を入れてください。(4つ)

4. 申請者の方は申請内容に相違がないことを確認し、下欄に署名してください。

本申請書(請求書)の申請内容に相違ありません。

令和 6 年 1 月 12 日

申請者氏名 東大阪 太郎

※本給付金の申請期限は令和6年4月30日(火)(当日消印有効)です。申請期限終了後の申請は受付できませんので、ご注意ください。

16. 記入日
 17. 署名(申請者氏名)の2点を最後に必ず記入してください。